

5 「障害福祉サービス」等利用者アンケートの集計結果

(1) アンケート調査の概要

① 調査対象

- ・「障害福祉サービス」のうち、在宅・通所サービス利用者
- ・「障害福祉サービス」のうち、施設入所支援サービス利用者
- ・「障害福祉サービス」を利用していないが「身体障害者手帳」、療育手帳、「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかの所持者

② 調査方法

- ・それぞれの調査対象者別のアンケートを作成し、調査対象者から合計315人を無作為抽出し、郵送配布・郵送回収によりアンケート調査を実施。

③ 回収結果

種 別	送付数	回収数	回収率
在宅・通所サービス利用者	145	76	52%
施設入所支援サービス利用者	40	38	95%
「障害福祉サービス」を利用していない手帳所持者	130	77	59%
合 計	315	191	61%

(2) アンケートの回答内容について

① 障がいの種別

アンケートに回答した191人の障がいの種別は、身体障がいのある方が97人、知的障がいのある方が97人、精神障がいのある方が25人となっています。

(人)

障がいの種別	在宅	施設	手帳 (未利用)	合計
身体障がい	8	8	60	76
知的障がい	48	21	5	74
精神障がい	11	0	3	14
身体障がいと知的障がい	6	7	2	15
身体障がいと精神障がい	0	0	3	3
知的障がいと精神障がい	3	0	2	5
3障がいすべて	0	2	1	3
不明	0	0	1	1
合計	76	38	77	191

※在宅・通所サービス利用者について「在宅」、
施設入所支援サービス利用者について「施設」、
「障害福祉サービス」を利用していない手帳所持者について「手帳(未利用)」の欄にそれぞれ集計。以降、同じ。

② アンケートの回答者

回収されたアンケート191通のうち、「本人」による回答は51%で一番多く、次いで「家族」の35%となっています。

(人)

回答者	在宅	施設	手帳 (未利用)	合計
本人	31	10	56	97
家族の方	43	3	20	66
施設の方	1	24	0	25
その他	0	0	0	0
不明	1	1	1	3
合計	76	38	77	191

③ 「障害程度区分」

「在宅・通所サービス利用者」（以下「在宅サービス利用者」という。）のアンケートに回答した76人の「障害程度区分」は、「区分2」が15人で一番多く、次に多いのは「区分3」で13人となっています。

「施設入所支援サービス利用者」（以下「施設利用者」という。）のアンケートに回答した38人の「障害程度区分」は、「区分6」が12人で一番多く回答者の32%となっています。

(人)

「障害程度区分」	在宅	施設	合計
区分6	2	12	14
区分5	0	3	3
区分4	8	5	13
区分3	13	3	16
区分2	15	2	17
区分1	6	0	6
非該当	5	0	5
申請中	0	5	5
受けていない	11	6	17
不明	16	2	18
合計	76	38	114

④ サービスに対する満足度

サービスに対する満足度は、在宅サービス利用者の方では前回よりも高く、施設利用者の方では前回よりも低くなっていますが、およそ8割の方がいずれも「満足」又は「まあまあ満足」と回答しています。

(%)

満足度	在宅		施設	
	前回	今回	前回	今回
満足	76.0	25.0	96.6	42.1
まあまあ満足		53.9		42.1
やや不満	24.0	6.6	3.4	10.5
不満		1.3		5.3
不明	—	13.2	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

⑤ サービスを利用する上で望むこと(2つまで選択)

在宅サービス利用者の方がサービスを利用する上で望むことについては、「急なときでもすぐに対応してくれること」、「親切、ていねいにサービスを提供してくれること」、「利用者や家族の希望をしっかりと聞いてくれること」の順に多くなっています。

<重複回答あり>

(人)

項目	在宅
親切、ていねいにサービスを提供してくれること	29
利用者や家族の希望をしっかりと聞いてくれること	25
急なときでもすぐに対応してくれること	33
手続きが簡単サービスの内容や利用料等についてわかりやすく説明してくれること	5
簡単な手続きで利用できること	13
できるだけ長い時間や多い回数の利用ができること	10
質の高いサービスを提供してくれること	15
その他	4
合計	134

⑥ サービスを利用して良かったこと(2つまで選択)

サービスを利用して良かったことは、在宅サービス利用者の方も施設利用者の方も「家族の負担が減った」が一番多く、在宅サービス利用者の方では「相談する相手のできたので、不安や心配が減った」が二番目に多くなっています。

<重複回答あり>

(人)

項目	在宅	施設
相談する相手のできたので、不安や心配が減った	22	10
家族の負担が減った	27	20
在宅での生活が引き続き送れる	12	—
本人や家族の外出する機会が増えた	20	9
以前に比べて身の回りのことができるようになった	8	12
その他	4	3
合計	93	54

⑦ サービスの利用料の金額

サービスの利用料が減免されているため、金額は、在宅サービス利用者、施設利用者いずれも0円の方が半数を占めています。

(人)

金額 (一月当たり)	在宅	施設
0円	33	15
1円～4,600円	20	0
4,601円～9,300円	9	0
9,301円～37,200円	2	0
37,201円～	3	0
不明	9	23
合計	76	38

⑧ 在宅での生活(施設退所)希望と将来施設から退所して生活したい場所

施設利用者で、施設を退所して地域で生活することについて「希望する」と回答した方は前回より少なくなっています。

また、このたびのアンケートでは退所後に希望する生活の場所は、「自宅」と「グループホーム・ケアホーム」が同数になっています。

<施設退所希望について>

(人)

項目	前回調査		今回調査	
	人数	割合	人数	割合
希望する	12	41.4%	9	23.7%
希望しない	16	55.2%	20	52.6%
その他	—	—	6	15.8%
不明	1	3.4%	3	7.9%
合計	29	100.0%	38	100.0%

<退所後に生活したい場所>

(人)

項目	前回調査	今回調査
自宅(家族等と同居)	6	3
自宅(単身)		1
アパート・公営住宅	4	0
グループホーム・ケアホーム	2	4
その他	—	1
合計	12	9

⑨ 今後利用したいサービス

在宅サービス利用者の方では、「短期入所（ショートステイ）」や就労訓練の利用希望が多くなっています。

「障害福祉サービス」を利用していない手帳所持者」（以下「手帳所持者」という。）の方では、「利用の希望はない」、「居宅介護（ホームヘルプ）」の順に多い結果となっています。

<重複回答あり>

(人)

サービス種別	在宅	手帳 (未利用)	合計
居宅介護（ホームヘルプ）	6	10	16
重度訪問介護	0	2	2
行動援護	1	2	3
療養介護	0	1	1
生活介護	8	8	16
児童デイサービス	3	0	3
短期入所（ショートステイ）	13	3	16
重度障害者等包括支援	0	2	2
共同生活介護（ケアホーム）	5	0	5
施設入所支援	5	3	8
自立訓練（機能訓練）	3	3	6
自立訓練（生活訓練）	4	1	5
宿泊型自立訓練	2	0	2
就労移行支援	4	1	5
就労継続支援（A型）	3	1	4
就労継続支援（B型）	10	1	11
共同生活援助（グループホーム）	7	2	9
「身体障害者通所更生施設」	0	1	1
「知的障害者通所授産施設」	10	1	11
「知的障害者通所寮」	2	1	3
「精神障害者通所授産施設」	1	0	1
地域活動支援センター	0	5	5
小規模作業所	1	1	2
日中一時支援	5	0	5
移動支援	1	0	1
コミュニケーション支援	3	2	5
日常生活用具等給付	1	6	7
その他	1	4	5
利用の希望はない	3	16	19
合 計	102	77	179

⑩ 生活のための主な収入

アンケートを回答した191人のうち、生活していく上での主な収入は、「年金・特別障害者手当など」が最も多くなっています。

<重複回答あり>

(人)

主な収入	在宅	入所	手帳 (未利用)	合計
勤め先の給与	4	0	10	14
通所施設・作業所などの工賃	18	5	1	24
同居家族の給与・援助	33	0	16	49
別居家族や親せきの援助	1	2	1	4
事業収入（自営業など）	1	0	5	6
財産収入（家賃収入など）	0	0	0	0
年金・特別障害者手当など	39	33	51	123
その他	3	3	5	11
合 計	99	43	89	231

⑪ 一般企業や在宅での就労

「一般企業等で働いている」方は、在宅サービス利用者の方では11%、手帳所持者の方では14%となっています。

<現在の一般企業や在宅での就労状況>

(人)

項 目	在宅	手帳 (未利用)	合計
一般企業で働いている	8	11	19
家業を手伝っている	0	3	3
自営	0	3	3
働いたことがあるが今は働いていない	18	36	54
今まで働いたことがない	31	7	38
その他	10	6	16
不明	9	11	20
合 計	76	77	153

上記で、「働いたことがあるが今は働いていない」、「今まで働いたことがない」と回答した方のうち今後の就労希望については、在宅サービス利用者の方では37%、手帳所持者の方では14%が「希望する」と回答しています。

＜今後の就労希望について＞ (人)

項目	在宅	手帳 (未利用)	合計
希望する	18	6	24
希望しない	23	16	39
その他	1	1	2
不明	7	20	27
合計	49	43	92

⑫ 悩みや相談(3つまで選択)

現在の悩みや相談について、在宅サービス利用者の方、手帳所持者の方いずれも「自分の健康や治療のこと」、「生活費など経済的なこと」の順に多くなっています。

＜重複回答あり＞ (人)

項目	在宅	手帳 (未利用)	合計
自分の健康や治療のこと	25	33	58
生活費など経済的なこと	15	23	38
介助や介護のこと	7	8	15
家事（炊事・洗濯・掃除）のこと	8	4	12
住まいのこと	5	5	10
外出や移動のこと	7	6	13
進学のこと	4	1	5
仕事や就職のこと	10	4	14
恋愛や結婚のこと	5	2	7
緊急時や災害のこと	13	9	22
話し相手がいないこと	3	4	7
福祉などに関する情報収集のこと	8	4	12
家族や地域での人間関係のこと	5	3	8
職場や施設内での人間関係のこと	7	0	7
その他	5	2	7
特にない	14	21	35
合計	141	129	270

⑬ 相談相手

在宅サービス利用者の方、手帳所持者の方いずれも「家族・親せき」が一番多くなっています。

<重複回答あり>

(人)

相手	在宅	手帳 (未利用)	合計
家族・親せき	50	44	94
友人・知人	17	17	34
学校・職場	10	3	13
ホームヘルパー	3	0	3
福祉施設・サービス事業所	18	6	24
市役所の関係課窓口	2	6	8
民生委員・児童委員	0	1	1
健康保健福祉センター	0	0	0
児童相談所	0	0	0
公共職業安定所	0	0	0
医療機関（病院や診療所など）	7	12	19
どこに相談したらよいかわからない	3	4	7
重度の障がいのため相談にいけない	4	1	5
その他	2	3	5
合計	116	97	213

⑭ 現在障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)を利用していない方が利用しているサービス

手帳所持者の方が利用しているサービスは、「福祉タクシー券」、「重度心身障害者医療」の順に多くなっています。

<重複回答あり>

(人)

項目	手帳 (未利用)
自立支援医療（更生医療）	5
自立支援医療（精神通院）	4
補装具の給付	6
重度心身障害者医療	15
福祉タクシー券	32
地域活動支援センター	0
小規模作業所	1
日中一時支援	1
移動支援	1
コミュニケーション支援	0
日常生活用具等給付	0
その他	3
利用していない	23
合計	91

⑮ 現在障害福祉サービスを利用していない理由

⑭でサービスを利用していない方の理由は、「必要がないから」が一番多く、二番目には「内容がよくわからないから」となっています。

＜重複回答あり＞ (人)

項 目	手帳 (未利用)
必要がないから	11
内容がよくわからないから	7
以前利用したけれど合わなかったから	0
自分に合ったサービス内容ではないから	1
利用料の負担が多いから	2
その他	4
合 計	25

⑯ 地域住民の障がいに対する理解

地域の住民が、障がいや障がい者に対して「よく理解している」、「どちらかといえば理解している」と答えた方は全体では31%となっており、「どちらかといえば理解していない」、「理解していない」の25%を上回っています。

(人)

項 目	在宅	入所	手帳 (未利用)	合計
よく理解している	5	7	1	13
どちらかといえば理解している	23	4	19	46
どちらかといえば理解していない	13	6	12	31
理解していない	5	2	9	16
わからない	23	16	25	64
不明	7	3	11	21
合 計	76	38	77	191

⑰ 今後望まれる福祉施策(5つまで選択)

今後望まれる福祉施策として全体で回答が多かった項目は「年金・手当などの所得保障の充実」、「障害福祉サービス」の充実、「障がい及び障がい者に対する理解の促進、広報、啓発」、「医療費の負担軽減」の順となっています。

<重複回答あり>

(人)

項目	在宅	施設	手帳 (未利用)	合計
障がい及び障がい者に対する理解の促進、広報、啓発	31	14	32	77
福祉教育・ボランティア活動の推進	9	8	3	20
「障害福祉サービス」の充実	38	21	24	83
総合的な相談や社会生活支援を行う事業の充実	27	2	12	41
年金、手当などの所得保障の充実	43	13	46	102
医療費の負担軽減	27	13	34	74
道路、交通機関、公共建築物、公園等のバリアフリー化(利用を容易にする施策)の充実	4	7	13	24
防犯・防災対策の推進	9	2	3	14
疾病予防や障がいの早期発見等の保健医療の充実	7	4	11	22
障がい児への特別支援教育の充実	6	2	5	13
障がい児の子育て支援施策の充実	6	1	6	13
障がい者雇用の場の拡大	28	7	17	52
障がい者の雇用のため支援施策(訓練、情報提供等)の充実	19	8	9	36
点字図書・手話放送、字幕放送等の情報提供の充実	0	0	1	1
手話通訳、要約筆記制度の充実	0	0	1	1
障がい者のスポーツ、芸術・文化活動に対する支援	8	3	4	15
その他	2	4	1	7
合計	264	109	222	595